

正誤表

下記の通り、誤記がありましたので訂正いたします。

正誤表 (1)

正誤箇所	誤	正
<p>第 10 章 対象事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法</p> <p>10-2 調査・予測及び評価の手法</p> <p>10-2-13 景観</p> <p>1. 調査の手法</p> <p>(3) 調査地域・地点</p> <p>図 10-13</p> <p>(景観調査地点H)</p> <p>(p 10-88)</p>	<p>加曾利貝塚公園</p>	<p>加曾利貝塚縄文遺跡公園</p>
<p>第 11 章 環境影響評価項目ごとの調査、予測及び評価の結果</p> <p>11-1 大気質</p> <p>11-1-3 施設の稼働（排ガス）</p> <p>1. 調査</p> <p>(5) 調査結果</p> <p>②気象の状況</p> <p>イ. 現地調査</p> <p>(ア) 地上気象</p> <p>a 風向、風速</p> <p>表 11-1. 40</p> <p>(最多風向の出現率 (%) の全期間)</p> <p>(p 11-62)</p>	<p>北北東</p>	<p>12.9</p>
<p>第 17 章 準備書記載事項への修正の内容</p> <p>表 17-1(1)</p> <p>(番号 10 の評価書修正箇所)</p> <p>(p 17-1)</p>	<p>第 3 章</p> <p>3-1 自然的状況</p> <p>3-1-12 植物の生息の状況</p> <p>2. 注目すべき種の状況</p> <p>(2) 文献調査により確認された注目すべき種</p> <p>① 哺乳類</p> <p>表 3-1. 33</p> <p>【p3-68】</p>	<p>第 3 章</p> <p>3-1 自然的状況</p> <p>3-1-13 動物の生息の状況</p> <p>2. 注目すべき種の状況</p> <p>(2) 文献調査により確認された注目すべき種</p> <p>① 哺乳類</p> <p>表 3-1. 33</p> <p>【p3-68】</p>

正誤表 (2)

正誤箇所	誤	正
<p>第 17 章 準備書記載事項への修正の内容 表 17-1(2) (番号 13 の評価書修正箇所) (p 17-2)</p>	<p>第 11 章 11-1 大気質 11-1-3 施設の稼働 (排ガス) 1. 調査 <u>(3) 調査地域・地点</u> ② 気象の状況 イ. 現地調査 (イ) 上層気象 a 風向 【p11-69】</p>	<p>第 11 章 11-1 大気質 11-1-3 施設の稼働 (排ガス) 1. 調査 <u>(5) 調査結果</u> ② 気象の状況 イ. 現地調査 (イ) 上層気象 a 風向 【p11-69】</p>
<p>第 17 章 準備書記載事項への修正の内容 表 17-1(2) (番号 14 の評価書修正箇所) (p 17-2)</p>	<p>第 11 章 11-1 大気質 11-1-3 施設の稼働 (排ガス) 1. 調査 <u>(3) 調査地域・地点</u> ② 気象の状況 イ. 現地調査 (イ) 上層気象 c 気温 表 11-1.48 【p11-73】</p>	<p>第 11 章 11-1 大気質 11-1-3 施設の稼働 (排ガス) 1. 調査 <u>(5) 調査結果</u> ② 気象の状況 イ. 現地調査 (イ) 上層気象 c 気温 表 11-1.48 【p11-73】</p>
<p>第 17 章 準備書記載事項への修正の内容 表 17-1(2) (番号 15 の評価書修正箇所) (p 17-2)</p>	<p>第 11 章 11-1 大気質 11-1-3 施設の稼働 (排ガス) 1. 調査 <u>(3) 調査地域・地点</u> ② 気象の状況 イ. 現地調査 (イ) 上層気象 d 逆転層 【p11-77】</p>	<p>第 11 章 11-1 大気質 11-1-3 施設の稼働 (排ガス) 1. 調査 <u>(5) 調査結果</u> ② 気象の状況 イ. 現地調査 (イ) 上層気象 d 逆転層 【p11-77】</p>
<p>第 17 章 準備書記載事項への修正の内容 表 17-1(4) (番号 32 の評価書修正箇所) (p 17-4)</p>	<p>第 11 章 11-4 振動 11-4-1 <u>解体機械及び建設機械の稼働</u> 2. 予測 (5) 予測結果 表 11-4.9 【p11-205】</p>	<p>第 11 章 11-4 振動 11-4-2 <u>工事用車両の走行</u> 2. 予測 (5) 予測結果 表 11-4.9 【p11-205】</p>
<p>第 17 章 準備書記載事項への修正の内容 表 17-1(5) (番号 40 の評価書での記載内容) (p 17-5)</p>	<p>周辺景観と調和という観点から、予測の内容を見直しました。</p>	<p>「彩度の落ち着いた色彩により背景となる空に溶け込みやすくなることで眺望への影響が小さくなる」という観点から、予測の内容を見直しました。</p>